

# モデル案

## 1. 議題について

### (1) 児童生徒の実態 (深谷市)

- インターネットは児童生徒にとって身近なもの
- ▲ネットいじめ、ネットトラブルを経験している児童生徒が多く存在
- 児童生徒が作成したルールのある学校の方が、ネットトラブルの認知率が低い
- ネットの利用時間が少ない方がネットトラブルを回避しやすい
- 家庭のルールを守る方がネットトラブルを回避しやすい
- 深谷市の児童生徒はルールを守る傾向にある

### (2) 議題選定の理由

- 「GIGA スクール構想」において、タブレット端末を活用し、授業内外での学びが変わってくる。
- 情報を得たり、他者とつながったり、学びを保存することが簡単にできる。
- ▲ネットトラブルやネット依存等、影の部分に対する心配もある。
- ▲昨年度埼玉県内でネットトラブルを経験した割合は、小学4年生で4% (約4921人) 6年で5.7% (約7133人) 中学2年生で6.5% (約11461人) となっている。
- 保護者は、子供たちのSNSでのトラブルを心配している。  
子供たちが、自らネットトラブルを回避する力を身に付けてほしいと願っている。
- ※生活上の課題を他者と協働して解決することで、改めて情報機器の活用について考えさせたい。

対象学年 小学校 高学年 (4年生については、学校の実態による) 中学校 第1, 2学年

柱について 各学校、各学年の実態に応じて、変更する

※目指す児童生徒の姿は市内共通とします。学級活動(1)(2)の選択については、実態に応じて決定してください。

## 2. 事前の活動

### 目指す児童生徒の姿

- ・「情報機器の取扱い」について、これまでの自分の行動について振り返っている。
  - ・自分の課題について、真剣に受け止めて考え、授業態度をよりよいものにしようとする意欲を高めている。
- 【観察・アンケート調査】【関心・意欲・態度】

### 児童生徒の活動 ○指導上の留意点

- ・学級活動委員会を組織し、アンケート等を実施し、それに応じた議題や話合いの柱を選定し、合意形成の見通しや流れをつくる。
- クラス全体の活動や諸活動の振り返りからクラスの課題を洗い出し、クラス向上のための話合う機会の必要性を高める。
- 話合い活動の意味や意義をしっかりと確認させる。クラス全体として話合う必要感を高められるようにする。

## 3. 本時の活動

### 目指す児童生徒の姿

- ・情報機器を取り扱うことに伴うトラブルや危険について考え、解決するために話し合い、合意形成できる。 【観察】 【知識・理解】
- ・情報機器の安全な取扱いについて、自分と学級集団を一層高めていこうとする意欲や態度を養う。 【発言・観察】 【関心・意欲・態度】

### 〈指導過程〉

#### 1. 〈課題の把握〉

アンケートや自分、友達の情報機器の取扱い等からクラスの実態を把握して、課題を自分事として捉えることができるようにする。

- ・アンケート結果を確認する
- ・学級の数値や友達の発言からクラスに課題があることに気付く

#### 2. 〈解決方法等の話し合いと合意形成〉

集団思考を通して、複数の視点で解決方法を探ることができるようにする。

- ・どのように取り扱えば、安全なのか考え、発表する。
- ・クラスの現状を踏まえた取り組み方法を考えるようにする

#### 3. 〈実践上の工夫の話し合いと合意形成〉

継続的に、効果的に、全員が実践ができるように、実践上の配慮事項を考えることができるようにする。

- ・クラスの現状や児童生徒の実態を踏まえ、実践方法を多面的、多角的に考え、発表する。

#### 4. 〈個人の振り返り〉

今日の話合い活動を振り返る。また具体的な個人目標を立てる。

- ・合意形成の手段を理解し、意欲的に話し合いに参加できたか振り返る。
- ・今後、集団としてどう取り組むか理解し、具体的な個人目標を立てる。
- ・数名の友達個人目標を聞く

## 4. 事後の活動

### 目指す児童生徒の姿と評価方法

- ・情報機器の安全な取扱いについて考えることを通して、自分と学級をよりよくしようとする意欲や態度を養い実践している。
- 【観察】【思考・判断・実践】

### 〈よりよい合意形成に向けて〉

- ・意見を出し合う場面では、問題の原因及び改善の必要性を十分に踏まえた上で、多様な意見がでるようにする。必要ならば、事前に考え、書かせておくようにする。
- ・比べ合う活動を重視する。
- ・学級活動委員会への事前指導を充実させ、自治的な話し合いになるようにする。

### ○指導上の留意点 ・児童生徒の活動

- 今回の話し合いが、情報機器を上手に利用しようとする意欲を高め、生活面、学習面を含め総合的にクラスを向上させるものになるという視点で進むように助言する
- 学級活動委員会の活躍を具体的に触れ、賞賛する。
- 話し合いで決まったことが継続し実践できるように指導・助言する。
- ・話し合いの結果決まったことを実践し、必要に応じ各自記録をする。また、適宜振り返る。
- ・実践する中で、修正すべきことがあれば各自で修正する。
- 個々の児童生徒の実践を見届け、修正等が必要であれば、指導し、修正の機会をもつ。
- 継続した実践となるよう助言し、職員や保護者への情報提供や啓発も行う。
- 個々の頑張り認めて全体に広めたり、児童生徒同士励まし合ったりする場を設けて、指導の継続を図る。

**議題**  
「情報機器を安全に使うために、私たちが注意・工夫できることは何だろうか？」

**提案理由**

**スマホ利用状況**

- 身近なもの
- トラブル、利用時間

**クラスの現状**

- トラブルは少ない
- 利用時間が守られていない

↓

**目指したい成長の姿**

- ・危険回避能力
- ・正しく、上手に情報機器を利用する力

第○会 学級会

柱1 情報機器を取り扱うことに伴って、どのようなトラブルや危険が考えられるか？

柱2 柱1でたトラブルや危険を回避するために、注意・工夫できることは何だろうか？

柱1 情報機器を取り扱うことに伴って、どのようなトラブルや危険が考えられるか？

柱2 柱1でたトラブルや危険を回避するために、注意・工夫できることは何だろうか？

柱1 情報機器を取り扱うことに伴って、どのようなトラブルや危険が考えられるか？

柱2 柱1でたトラブルや危険を回避するために、注意・工夫できることは何だろうか？

令和元年度「スマートフォンに関する調査」  
深谷市 児童・生徒の主な結果  
埼玉県調査 調査対象 (抽出調査): 小学校114人 (6年生)、中学校80人 (2年生)

1 自分専用のスマートフォンを持っているか。

|          | 小学校 %      |            | 中学校 %      |            |
|----------|------------|------------|------------|------------|
|          | 市 R1 (H30) | 県 R1(H30)  | 市 R1(H30)  | 県 R1(H30)  |
| ① 持っている  | 68.4(53.2) | 78.9(55.7) | 77.9(65.7) | 90.0(77.6) |
| ② 持っていない | 31.6(46.8) | 23.5(42.2) | 22.5(34.5) | 10.0(22.4) |

2 ここ1年間、あなた自身がSNS等を利用する際、いじめられたり、トラブルにありたりした経験はありましたか。

|        | 小学校 %      |            | 中学校 %      |            |
|--------|------------|------------|------------|------------|
|        | 市 R1 (H30) | 県 R1(H30)  | 市 R1(H30)  | 県 R1(H30)  |
| ① あった  | 3.5(1.9)   | 5.7(4.9)   | 3.8(6.3)   | 6.5(8.8)   |
| ② なかった | 96.5(98.1) | 94.3(95.1) | 96.2(93.8) | 93.5(91.2) |

3 あなたは、平日は自宅を離れてに平均して、どのくらいの時間、インターネット(SNSを含む)を利用しますか。

|           | 小学校 %      |            | 中学校 %      |            |
|-----------|------------|------------|------------|------------|
|           | 市 R1 (H30) | 県 R1(H30)  | 市 R1(H30)  | 県 R1(H30)  |
| ① 使っていない  | 8.8(17.5)  | 9.4(19.6)  | 3.8(7.7)   | 3.3(9.7)   |
| ② 30分未満   | 21.9(19.6) | 11.8(16.7) | 15.0(9.2)  | 4.7(9.2)   |
| ③ 30分～1時間 | 14.1(20.5) | 18.1(17.8) | 12.5(17.3) | 11.2(15.3) |
| ④ 1～2時間   | 24.6(18.2) | 24.4(17.2) | 27.5(29.8) | 28.5(24.6) |
| ⑤ 2～3時間   | 14.9(9.3)  | 17.2(9.8)  | 18.8(15.2) | 25.5(17.5) |
| ⑥ 3～4時間   | 7.9(5.8)   | 8.5(5.5)   | 6.3(10.4)  | 13.0(9.5)  |
| ⑦ 4～5時間   | 2.6(2.3)   | 4.2(2.7)   | 6.3(5.4)   | 5.8(4.3)   |
| ⑧ 5時間以上   | 4.4(3.0)   | 6.5(4.7)   | 10.0(3.3)  | 8.0(5.5)   |
| ⑨ わからない   | 0.8(3.9)   | 0.0(6.1)   | 0.0(1.8)   | 0.0(4.4)   |

5 家庭内で携帯電話やスマートフォンのルールを決めていますか。

|              | 小学校 %      |            | 中学校 %      |            |
|--------------|------------|------------|------------|------------|
|              | 市 R1 (H30) | 県 R1(H30)  | 市 R1(H30)  | 県 R1(H30)  |
| ① ルールを決めている  | 74.6(78.0) | 74.6(72.2) | 68.8(67.3) | 67.6(68.1) |
| ② ルールを決めていない | 25.4(22.0) | 25.4(27.8) | 30.4(32.7) | 32.4(31.9) |

6 家内のルールを守っていますか。(令和元年より調査開始)

|                  | 小学校 % |      | 中学校 % |      |
|------------------|-------|------|-------|------|
|                  | 市 R1  | 県 R1 | 市 R1  | 県 R1 |
| ① 守っている          | 75.3  | 82.6 | 74.6  | 59.7 |
| ② どちらかというど守っている  | 16.5  | 33.0 | 21.8  | 34.0 |
| ③ どちらかというど守っていない | 5.9   | 3.8  | 3.6   | 4.8  |
| ④ 守っていない         | 2.3   | 0.6  | 0.0   | 1.5  |

7 フィルタリングサービスを利用していますか。

|                           | 小学校 %      |            | 中学校 %      |            |
|---------------------------|------------|------------|------------|------------|
|                           | 市 R1 (H30) | 県 R1(H30)  | 市 R1(H30)  | 県 R1(H30)  |
| ① スマートフォン等、フィルタリングを利用している | 64.9(41.1) | 72.2(31.4) | 70.0(45.9) | 69.8(35.5) |
| ② 今まで利用していない              | 35.1(55.6) | 27.8(65.5) | 30.0(45.4) | 30.4(61.3) |
| ③ 利用していたが経験した             | (3.3)      | (2.6)      | (8.6)      | (3.3)      |